

## 平成28年度前期全学教育機構「学生による授業アンケート」の結果

評価分析室全学教育機構分室

全学教育機構では、平成28年度前期に中間アンケートを行い、学生の要望を確認し、後半の授業が行われた。本結果は、期末に実施されたものによる。

平成28年度前期期末「学生による授業アンケート」は、以下の2とおりの方法により実施された。

- a. 総合人間科学系所属及び松本地区非常勤講師の各教員が担当する授業について授業中に用紙に記入する。
- b. a以外の授業科目を対象としてウェブ上で記入する。

アンケートの質問項目は、用紙・ウェブともに以下のとおりである。

### <アンケート質問項目>

1. 必修・選択の別を記入して下さい。(2択) ※1.の選択肢(必修, 選択)
2. この授業が掲げた目標に、あなたは到達しましたか。(5択)
3. 学習を進める上で、シラバスは役に立ちましたか。(5択)
4. 内容を理解する上で適切な授業外学習が課されていましたか。(5択)
5. この授業のために、あなたは一週間あたりどのくらい授業外で学習しましたか。(5択)
- ※5.の選択肢(3時間以上, 2時間以上3時間未満, 1時間以上2時間未満, 30分以上1時間未満, 30分未満)
6. この授業に対するあなたの態度は良かったですか(欠席をしない, 課題等を期限内に提出する, 私語・居眠りをしない, 質問するなど, 積極的に受講しましたか)。(5択)
7. あなたは、この授業の一連の経験を通して、達成感を得られましたか。(5択)
8. この授業を受けて、あなたができるようになったことや学んだことを書いてください。(自由記述)
9. この授業を受けて、あなたにとってもっとも価値があったもの・ことを書いてください。(自由記述)
10. 教員は、熱意・意欲をもって授業を行っていましたか。(5択)
11. 教員の話し方は、明瞭で聞き取りやすかったですか。(5択)
12. 教員は、板書・資料・スクリーン等を見やすく示していましたか。(5択)
13. 教員は、シラバスの各項目に沿って授業をしましたか。(5択)
14. 教員は、学生の理解度(小テスト, リアクションペーパー, 口頭など)を確認しながら進めましたか。(5択)
15. この授業について、改善すべきと思う事、教員が工夫をしていると思う事、その他、意見、要望等がありましたら、書いてください(自由記述)

アンケートの結果は、部門長および評価分析室機構分室員が内容について検討・解析した。以下に回答について、科目群ごとにその結果を報告する。(用紙を使ったアンケートの結果についても、ウェブに取込して集計されている。)

## 1. 全体に関する結果

期末アンケートの講義科目、演習科目、外国語科目の集計結果は、図1～3の通り。

アンケート全体の回答率は60%である。ただし、新入生ゼミナールと一部の講義科目では回答率が40%と低い。講義科目、演習科目、外国語科目での回答の傾向には、多くのアンケート項目において共通点が多い。

項目10～12での教員の授業への取り組みに対する肯定的な回答は平均で75%を越えている。とくに、外国語科目に関しては、教員の熱心さに関する項目10において約85%の学生が肯定的な回答を寄せており、非常勤講師も含めて教員が努力していることの現れと考えられる。

学生が授業を受けて得られた満足感（設問2）および達成感（設問7）に関する回答は、とくに演習科目において高い結果となっている。演習科目では、教員による授業外学習への指導（設問4）および学生の受講態度の自己評価（設問7）のポイントも他の科目に対して高い。学生自身への評価に関する設問においては、演習科目における肯定的な回答率が高い結果となった。

図1【講義科目】

「授業アンケート」学部別集計表							
対象部局： 共通教育（全学教育機構）							
開講年度： 平成28年度		対象期間： 前期		授業種別： 講義			
番号	設問	0%	20%	40%	60%	80%	100%
1	必修・選択の別を記入して下さい。	2139	5353				
2	授業目標に到達しましたか。	791	4165	2149	3899		
3	シラバスは役に立ちましたか。	984	3419	2535	4825		
4	適切な授業外学習が課されましたか。	1144	3421	2290	5117		
5	一週間あたりどのくらい授業外で学習しましたか。	3823	1956	1250	3431		
6	あなたの態度は良かったですか。	1520	3786	1788	4152		
7	授業の一連の経験を通して、達成感をえましたか。	1425	3896	1786	3468		
10	教員は、熱意・意欲をもって授業を行っていましたか	3016	3537	772	159		
11	教員の話し方は、明瞭で聞き取りやすかったですか	2481	3397	1088	3698		
12	教員は、板書・資料・スクリーン等を見やすく示していましたか	2497	3246	1182	4194		
13	教員はシラバスの各項目に沿って授業をしましたか	2060	3547	1681	159		
14	教員は、学生の理解度（小テスト、リアクションペーパー、口頭など）を確認しながら進めましたか	2054	3322	1616	3628		

青：強くそう思う、水色：そう思う、緑：どちらでもない、ピンク：そう思わない、赤：全くそう思わない

※1.の選択肢 青：必修、水色：選択

※5.の選択肢 青：30分未満、水色：30分以上～1時間未満、緑：1時間以上～2時間未満、ピンク：2時間以上～3時間未満、赤：3時間以上

図2【演習科目】

「授業アンケート」学部別集計表							
対象部局： 共通教育（全学教育機構）		開講年度： 平成28年度		対象期間： 前期		授業種別： 演習	
番号	設 問	0%	20%	40%	60%	80%	100%
1	必修・選択の別を記入して下さい。	645		771			
2	授業目標に到達しましたか。	242	873		276	30	
3	シラバスは役に立ちましたか。	294	650		393	654	
4	適切な授業外学習が課されましたか。	384	703		262	50	
5	一週間あたりどのくらい授業外で学習しましたか。	584	343	304	115	84	
6	あなたの態度は良かったですか。	453	734		200	86	
7	授業の一連の経験を通して、達成感を得ましたか。	518	636		220	86	
10	教員は、熱意・意欲をもって授業を行っていましたか	575	665		139	83	
11	教員の話し方は、明瞭で聞き取りやすかったですか	519	645		198	45	
12	教員は、板書・資料・スクリーン等を見やすく示していましたか	484	649		250	28	
13	教員はシラバスの各項目に沿って授業をしましたか	436	641		311	20	
14	教員は、学生の理解度（小テスト、リアクションペーパー、口頭など）を確認しながら進めましたか	383	586		357	58	40

青：強くそう思う、水色：そう思う、緑：どちらでもない、ピンク：そう思わない、赤：全くそう思わない

※1.の選択肢 青：必修、水色：選択

※5.の選択肢 青：30分未満、水色：30分以上～1時間未満、緑：1時間以上～2時間未満、ピンク：2時間以上～3時間未満、赤：3時間以上

図3【外国語科目】

「授業アンケート」学部別集計表								
対象部局： 共通教育（全学教育機構）								
開講年度： 平成28年度		対象期間： 前期		授業種別： 外国語				
番号	設 問	0%	20%	40%	60%	80%	100%	
1	必修・選択の別を記入して下さい。	4829						381
2	授業目標に到達しましたか。	496	3003			1409	3040	
3	シラバスは役に立ちましたか。	557	2157		2005		415	
4	適切な授業外学習が課されましたか。	1166	3085			787	1330	
5	一週間あたりどのくらい授業外で学習しましたか。	1129	2126		1519		350	
6	あなたの態度は良かったですか。	1051	2825			1072	269	
7	授業の一連の経験を通して、達成感を得ましたか。	880	2987			1095	276	
10	教員は、熱意・意欲をもって授業を行っていましたか	2395		2445		312		
11	教員の話し方は、明瞭で聞き取りやすかったですか	2048		2450		521		
12	教員は、板書・資料・スクリーン等を見やすく示していましたか	1697		2480		838		
13	教員はシラバスの各項目に沿って授業をしましたか	1384		2463		1235		
14	教員は、学生の理解度（小テスト、リアクションペーパー、口頭など）を確認しながら進めましたか	1912		2548		603		

青：強くそう思う、水色：そう思う、緑：どちらでもない、ピンク：そう思わない、赤：全くそう思わない

※1.の選択肢 青：必修、水色：選択

※5.の選択肢 青：30分未満、水色：30分以上～1時間未満、緑：1時間以上～2時間未満、ピンク：2時間以上～3時間未満、赤：3時間以上

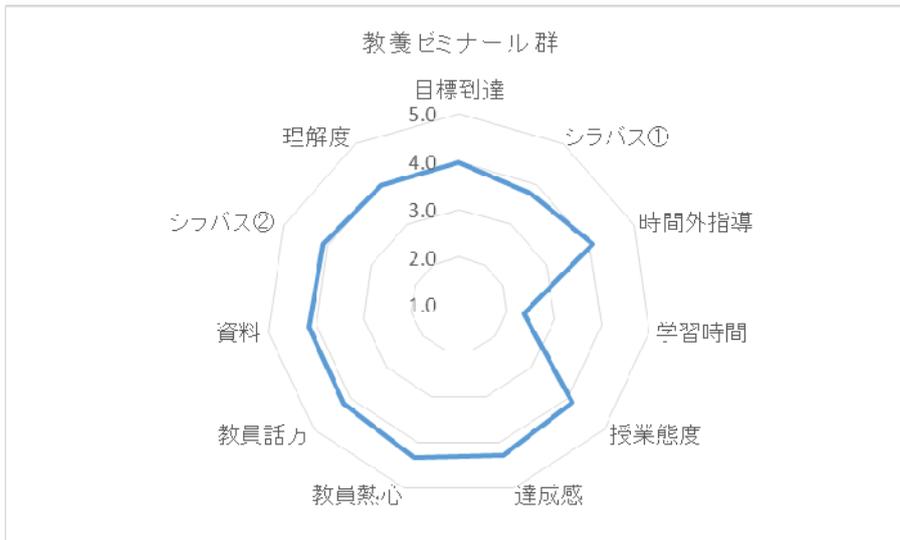
## 2. 教養科目

### [教養ゼミナール群]

1週間あたりの時間外学習が2.4時間であり、他のすべての講義科目の平均値を大きく上回っているのは教養ゼミの重要性を示している。

共通教育授業全体に指摘されるべきことではあるが、シラバスが学習を進めるうえであまり役に立っていないアンケート結果になっている点は改善を要する点である。

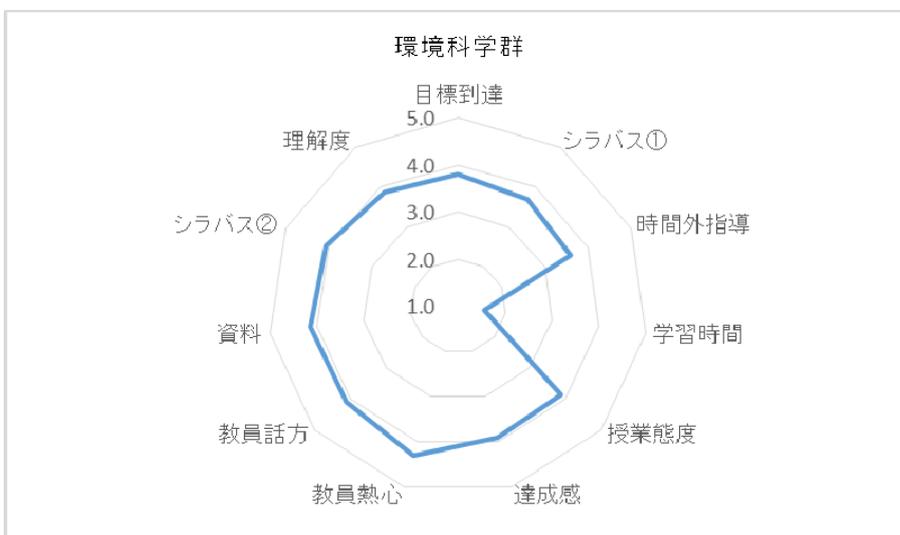
(ただ、シラバスの重要性は、学習を進める過程よりも、科目を履修決定させる時に最大になるだろうことも考慮しておかねばならない)



### [環境科学群]

環境科学群講義科目では、ほぼすべての設問事項において、他の教養科目群と同様の傾向を示している。学生の達成感（設問 7）に関しては、受講者数が 150 人以上の大人数授業においてはとくに高いポイントを得ている授業はない。反面、少人数授業において、学生の達成感（設問 7）が平均を大きく上回る例が比較的多いが、同時にポイントが低い例も見受けられる。

学生の達成感（設問 7）のポイントと、教員による学生の理解度確認（設問 14）のポイントとの間には正の相関が認められ、注目すべき点である。



### [人文科学群]

時間外学習時間が他の科目群に比べて劣っている。いかにこの時間を増加させるため、より一層配慮が必要である。

共通教育授業全体に指摘されるべきことではあるが、シラバスが学習を進めるうえであまり役に立っていないアンケート結果になっている点は改善を要する点である。

(ただ、シラバスの重要性は、学習を進める過程よりも、科目を履修決定させる時に最大になるだろうことも考慮しておかねばならない)



### [社会科学群]

当科目群の回答率が41%というのは、アンケートの信憑性に影響するので、より高い回答率を目指す必要がある。

共通教育授業全体に指摘されるべきことではあるが、シラバスが学習を進めるうえであまり役に立っていないアンケート結果になっている点は改善を要する点である。

(ただ、シラバスの重要性は、学習を進める過程よりも、科目を履修決定させる時に最大になるだろうことも考慮しておかねばならない)



### [自然科学群]

自然科学群講義科目では、ほぼすべての設問事項において、他の教養科目群と同様の傾向を示している。教員の熱心度（設問 10）、資料の見やすさ（設問 12）、学生の理解度確認（設問 14）などの教員による授業の工夫のポイントが高い科目においては、学生の達成感（設問 7）に関するポイントが高い傾向が明らかである。その反面、一部では上記事項の間に教員の工夫に関するポイントが低い科目において、学生の達成感に関するポイントが低い例が見受けられる。

受講者数が 200 名を超える規模の授業においても学生の達成感が高い例があり、教員の努力をうかがい知ることができる。



### [体育・スポーツ群]

目標到達や理解度などが概ね高く、それにより学生の達成感も高かったのではないかと推察する。また、教員の話し方、今日の熱心さに関しては非常に高い値であり、今後も継続して取り組むべきと考える。

一方で、シラバス 1、時間外指導、学習時間に関しては低値であった。毎年度の課題であるが、授業外時間学習の成果を測る指標を用いることが必要である。



### 3. 外国語科目

#### [英語]

#### 英語 1 年次総括

授業改善アンケート回答者数 3,422 名(受講対象者数 3,766 名)の総括

受講生自身の評価(出席率や授業態度(3.9))は、例年と比するとやや低い。一方、英語 1 年次担当教員に対する評価および講義への評価は高い—教員の意欲・熱意に対する評価(教員の熱心度(4.4))・授業の進め方に対する評価(話し方の明瞭さ(4.3))・資料の見やすさ(4.1))・シラバスに沿った授業(4.0))・理解度に合わせた授業(4.2))。

英語科目(英語 1 年次)に対する達成度はやや低く(3.8)、結果、目標到達度に対する自己判定もやや低い(3.7)。ただし、この 2 点においては、クラスごとにかかなりのバラつきも見られる。

そして顕著なのが、授業外における学習時間の確保が十分ではないことがわかる(およそ 2.3 時間/1 週間)。

受講者は講義への満足度は高いものの、授業時間外の学習の不足や予習および復習の指導不足もあり、掲げている目標に到達しきれていないことが読み取れる。

#### 英語 2 年次総括

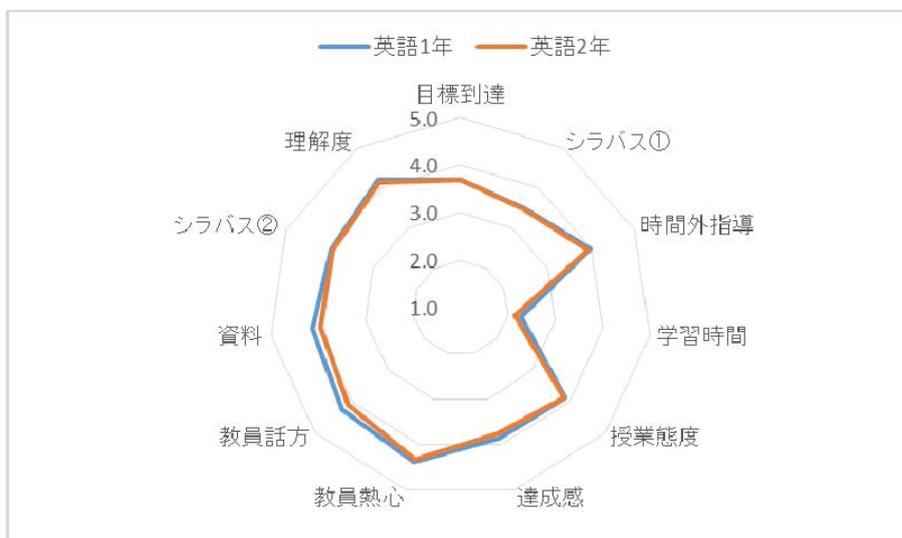
授業改善アンケート回答者数 1,199 名(受講対象者数 2,138 名)の総括

受講生自身の評価(出席率や授業態度(3.9))は、例年と比すると 2 年次もやや低い。一方、英語 2 年次担当教員に対する評価および講義への評価は高い—教員の意欲・熱意に対する評価(教員の熱心度(4.3))・授業の進め方に対する評価(話し方の明瞭さ(4.1))・資料の見やすさ(4.0))・シラバスに沿った授業(3.9))・理解度に合わせた授業(4.1))。

英語科目(英語 2 年次)に対する達成度も 1 年次と全く同様にやや低く(3.8)、結果、目標到達度に対する自己判定も同じくやや低い(3.7)。

授業外における学習時間の確保は 2 年次でも十分ではないことがわかる(およそ 2.2 時間/1 週間)。

1 年次英語同様に、目標到達度が例年より下がり、3.7 と低いのは課題である。意欲を持ち学んでいる学生が設定する目標に到達するような「学び」を、担当教員は工夫しつくりあげる必要がある。



## [初修外国語]

授業改善アンケート回答者数 643 名(受講対象者数 828 名)の総括

受講生自身の評価(出席率や授業態度(3.8))はやや低い。一方、初修外国語担当教員に対する評価および講義への評価は高い—教員の意欲・熱意に対する評価(教員の熱心度(4.4))・授業の進め方に対する評価(話し方の明瞭さ(4.2))・資料の見やすさ(4.1)・シラバスに沿った授業(4.1)・理解度に合わせた授業(4.3))。

初修外国語習得に対する達成度はあるものの(4.0)、目標への到達度に対する自己判定はやや低い(3.7)。



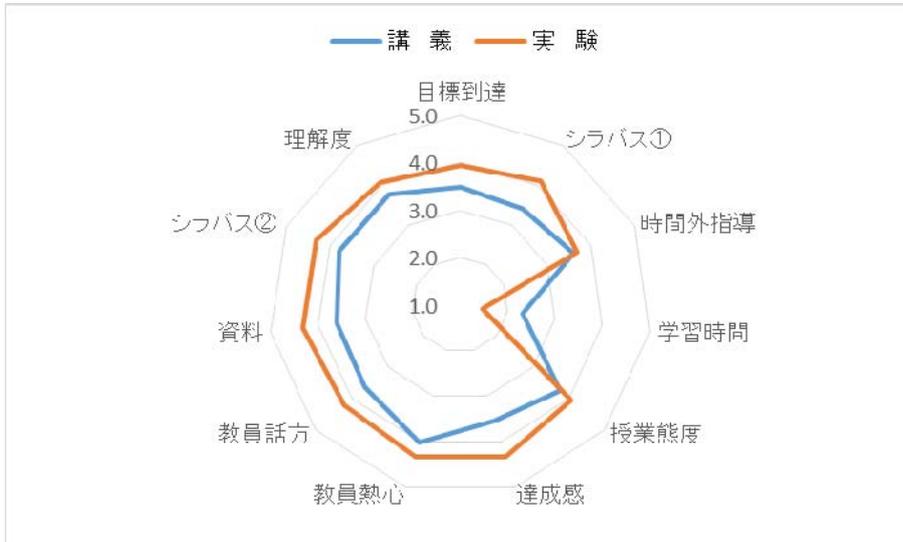
## 4. 新入生ゼミナール科目

演習全体の平均値とほぼ同等であったことから、他科目と比べて著しい特徴は見取れない。教員の熱心さや話し方などは概ね良好であったと判断できる。一方で、シラバスに関する事項や学習時間に関する事項については値が低いことから、他の演習と同様に改善する余地があると思われる。また、解答率が極めて低い(約 40%) ことから、次回以降はアンケートの実施及び回収を徹底する必要がある。



## 5. 基礎科学科目

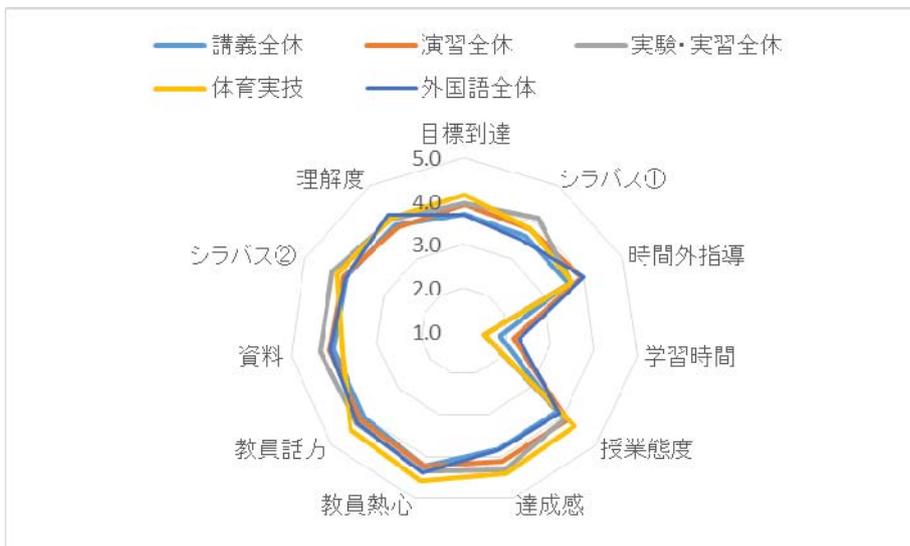
基礎科学科目のうち講義科目においては、アンケートの多くの項目のポイントが低い傾向が認められる。実験系の授業においては、時間外の学習時間が短い。基礎科学科目は専門教育の直接的な基礎として必要な科目であるため、アンケート結果に基づく解析が望まれる。



## 6. まとめ

アンケート項目全体を通して、各科目群間での回答の傾向は共通しているが、教養ゼミナールにおいてとくにポイントが高く、その重要性が認められる。教員に関する項目のポイントは、熱心な指導が行われていることを示している。

講義科目においては、大人数授業であるにもかかわらず学生の満足度や達成感がとくに高い科目が見いだされ、教員の努力をうかがい知ることができる。とくに、外国語科目の教員に関するアンケート結果は、熱心な指導が行われていることを示している。授業外の学習時間は、外国語科目においてじゅうぶんとは言えないものの最も長く、教養講義科目において最も短い、授業外の学習時間が一部の科目群においては回答率の向上が望まれる。



### 共通教育授業アンケート(2016前期中間) 平均値一覧

集計区分		受講登録者数 (人)	回答者数 (人)	回答率	設問1 適切な 授業外学習	設問2 授業外学習 時間	設問3 教員の熱心度	設問4 教員の話し方	設問5 資料等 見易さ	設問6 シラバスに 沿った授業	設問7 学生の理解度 確認
教養ゼミナール群	演習	949	618	65%	4.0	2.5	4.2	4.0	4.0	4.1	3.8
環境科学群	講義	3193	1970	62%	3.6	1.5	4.3	4.2	4.2	4.2	3.9
人文科学群	講義	2114	1441	68%	3.8	1.6	4.4	4.3	4.2	4.2	4.1
社会科学群	講義	2687	1317	49%	3.9	1.9	4.3	4.2	4.2	4.1	4.0
自然科学群	講義	2714	1584	58%	3.7	1.6	4.3	4.3	4.3	4.3	3.9
体育・スポーツ群	体育実技	511	388	76%	3.8	1.4	4.6	4.4	3.6	4.3	4.1
外国語	英語1年	4133	3831	93%	4.1	2.3	4.4	4.3	4.1	4.1	4.2
	英語2年	2013	823	41%	4.1	2.2	4.3	4.2	4.0	4.1	4.1
	初修外国語	884	718	81%	4.3	2.3	4.5	4.2	4.1	4.3	4.4
新入生ゼミナール科目	演習	1635	667	41%	3.8	1.8	4.1	4.1	4.1	4.2	3.8
基礎科学科目	講義	3583	2337	65%	3.6	2.3	3.9	3.5	3.5	3.8	3.6
	実験・実習	66	54	82%	4.1	1.7	4.4	4.4	4.2	4.1	4.0
	講義全体	14293	8651	61%	3.7	1.8	4.2	4.0	4.0	4.1	3.9
	演習全体	2584	1285	50%	3.9	2.1	4.1	4.1	4.1	4.1	3.8
	外国語全体	7030	5372	76%	4.1	2.3	4.4	4.2	4.1	4.1	4.2
	実験・実習全体	66	54	82%	4.1	1.7	4.4	4.4	4.2	4.1	4.0
	体育実技	511	388	76%	3.8	1.4	4.6	4.4	3.6	4.3	4.1

### 共通教育授業アンケート(2016前期期末) 平均値一覧

集計区分		受講登録者数 (人)	回答者数 (人)	回答率	設問1 必修・選択	設問2 目標への到達	設問3 シラバスは役に 立ったか	設問4 適切な 授業外学習	設問5 授業外学習 時間	設問6 授業態度	設問7 達成感を得ら れたか	設問10 教員の熱心度	設問11 教員の話し方	設問12 資料等 見易さ	設問13 シラバスに 沿った授業	設問14 学生の理解度 確認
教養ゼミナール群	演習	1220	783	64%	0.0	4.0	3.8	4.1	2.4	4.1	4.3	4.3	4.2	4.2	4.1	4.0
環境科学群	講義	3193	1587	50%	0.0	3.8	3.7	3.6	1.6	3.9	3.9	4.3	4.1	4.1	4.1	3.9
人文科学群	講義	2114	1262	60%	0.0	3.7	3.6	3.7	1.5	3.8	4.0	4.4	4.3	4.2	4.0	4.0
社会科学群	講義	2689	1109	41%	0.0	3.8	3.7	3.8	1.8	3.9	4.0	4.4	4.3	4.2	4.1	4.1
自然科学群	講義	2773	1338	48%	0.0	3.7	3.7	3.6	1.7	3.8	3.9	4.3	4.2	4.2	4.2	4.0
体育・スポーツ群	体育実技	545	411	75%	0.0	4.1	3.8	3.7	1.5	4.3	4.4	4.6	4.4	3.8	4.2	4.1
外国語	英語1年	3766	3422	91%	0.0	3.7	3.5	4.0	2.3	3.9	3.8	4.4	4.3	4.1	4.0	4.2
	英語2年	2138	1199	56%	0.0	3.7	3.5	3.9	2.2	3.9	3.8	4.3	4.1	4.0	3.9	4.1
	初修外国語	828	643	78%	0.0	3.7	3.6	4.2	2.5	3.8	4.0	4.4	4.2	4.1	4.1	4.3
新入生ゼミナール科目	演習	1635	647	40%	0.0	3.8	3.8	3.9	1.9	4.1	3.9	4.1	4.1	4.0	4.0	3.7
基礎科学科目	講義	3491	2304	66%	0.0	3.5	3.4	3.6	2.3	3.8	3.6	4.0	3.7	3.6	3.8	3.8
	実験・実習	66	57	86%	0.0	3.9	4.1	3.7	1.5	4.1	4.3	4.3	4.2	4.3	4.3	4.1
	講義全体	14260	7600	53%	0.0	3.7	3.6	3.6	1.8	3.8	3.8	4.2	4.0	4.0	4.0	3.9
	演習全体	2855	1430	50%	0.0	3.9	3.8	4.0	2.1	4.1	4.1	4.2	4.1	4.1	4.0	3.9
	外国語全体	6732	5264	78%	0.0	3.7	3.5	4.0	2.3	3.9	3.8	4.4	4.2	4.1	4.0	4.2
	実験・実習全体	66	57	86%	0.0	3.9	4.1	3.7	1.5	4.1	4.3	4.3	4.2	4.3	4.3	4.1
	体育実技	545	411	75%	0.0	4.1	3.8	3.7	1.5	4.3	4.4	4.6	4.4	3.8	4.2	4.1